

## 大学コンソーシアムやまがた（仮称）設立総会議事録

- 日 時 平成16年4月21日（水）14:00～15:00
- 場 所 山形グランドホテル8階「アドリア」
- 出席者 山形大学：仙道富士郎・学長、鬼武一夫・副学長、清家孝行・総務部長  
東北芸術工科大学：小沢 明・学長、野村真司・事務局長  
保健医療大学：廣井正彦・学長、原 萃子・副学長、阿部大輔・事務局長  
東北公益文科大学：原田克弘・理事長、小松隆二・学長、笠原征男・専務理事、  
酒井文敏・事務局長  
山形県：高橋和雄・知事、石山義信・文化環境部長、大沼孝一郎・文化環境部学  
術振興課高等教育主幹
- 陪席者 鶴岡工業高等専門学校：加藤康志郎・地域共同テクノセンター長  
米沢女子短期大学：澤井昭男・学長、鈴木啓司・事務局長  
放送大学山形学習センター：奥山克郎・所長  
山形短期大学：内田英子・学長、小関 賢・副学長  
羽陽学園短期大学：研 攻一・学科長  
山形県：渡辺伸也・健康福祉企画課地域保健政策専門員  
山形県教育庁：柳谷豊彦・高校教育課課長補佐  
山形市：阿部和信・企画調整部次長、齋藤政美・企画調整課共創係長  
米沢市：磯部道昭・企画調整課学園都市推進主幹  
酒田市：丸山 至・企画調整課長  
鶴岡市：小林 貢・企画調整課長

### 1 開会

進行役の山形大学総務部社会連携課志田課長から、開会宣言、配付資料確認、出席者並びに陪席者及び列席者の紹介が行われた。

### 2 発起人代表あいさつ

発起人を代表して山形大学仙道学長から、本コンソーシアムの趣旨と本会への参画に対する謝意を含めてあいさつが述べられた。

### 3 山形県知事あいさつ

高橋山形県知事から、本コンソーシアムへの期待と参加大学等への謝意を含めてあいさつが述べられた。

### 4 経過説明

本コンソーシアム発足に尽力されたメンバーである東北芸術工科大学野村事務局長から、本コンソーシアムの設置に至る経過について、平成14年10月に行われた県知事、各大学理事長、学長による懇談会において発案されたこと及びこれまでの間準備を進めて今日に至った旨の説明があった。

議事に先立ち、議長である会長選出までの間の仮議長の選出が行われ、山形大学仙道学長が選出された。

## 5 議事

### 第1号議案 大学コンソーシアムやまがた（仮称）設立趣意書及び会則について

事務局から資料1、2に基づき説明があった後、議長から、資料1の設立趣意書（案）及び資料2の会則（案）について諮り、審議の結果、全会一致で原案どおり承認された。

### 第2号議案 役員を選任について

議長から、会則に基づく役員選任について説明があった後、会長と副会長の選任について諮り、保健医療大学廣井学長から、会長に山形大学仙道学長、副会長に東北芸術工科大学小沢学長及び東北公益文科大学小松学長に就任願いたい旨推薦があり、審議の結果、全会一致で選任された。

ついで、議長から、監事2人の選任について、会則に基づき説明の後、保健医療大学廣井学長及び山形県石山文化環境部長に就任願いたい旨提案があり、審議の結果、全会一致で選任された。

また、議長から、幹事会委員長と副委員長の選出について、会則に基づき説明の後、今後の幹事会において決めることになる旨の説明と、資料3に基づき、幹事会の構成予定メンバーについて説明があった。

引き続き、仙道会長による議長のもと議事が進行した。

### 第3号議案 平成16年度事業計画について

事務局から資料4に基づき説明があり、審議の結果、各部会の構成も含めて全会一致で原案どおり承認された。

### 第4号議案 平成16年度収支予算について

事務局から資料5に基づき説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり承認された。

議長から、議事録の作成及び議事録署名人を、山形大学清家総務部長及び山形県大沼学術振興課高等教育主幹にしたい旨提案があり、了承された。

## 6 懇談

会長から、本会に陪席している各機関から、本コンソーシアムへの意見・要望等について発言願いたい旨の話しがあり、各機関等から概ね次のような意見、要望等が述べられた。

- ・前向きに参加したい。
- ・放送大学としてはスタイルの違う大学として役立っていききたい。

- ・本学の活性化のため参加したい。
- ・協力して地域発展に貢献したい。
- ・協力して優秀な人材を輩出できるようにしたい。

7 閉会

以上をもって閉会した。

議事録署名人

山形大学長

仙道富士郎 

山形大学総務部長

清泉孝行 

山形県文化環境部学術振興課高等教育主幹

大沼孝一郎  印